



【学習目標】

- ・自分たちの都道府県の地理的環境の特色、地域の人々の健康と生活環境を支える働きや自然災害から地域の安全を守るための諸活動、地域の伝統と文化や地域の発展に尽くした先人の働きなどについて、人々の生活との関連を踏まえて理解するとともに、調査活動、地図帳や各種の具体的資料を通して、必要な情報を調べまとめる技能を身に付けるようにする。
- ・社会的事象の特色や相互の関連、意味を考える力、社会に見られる課題を把握して、その解決に向けて社会への関わり方を選択・判断する力、考えたことや選択・判断したことを表現する力を養う。
- ・社会的事象について、主体的に学習の問題を解決しようとする態度や、よりよい社会を考え学習したことを社会生活に生かそうとする態度を養うとともに、思考や理解を通して、地域社会に対する誇りと愛情、地域社会の一員としての自覚を養う。

【学習を進めるにあたって】

使用教材		
教科書	「小学社会4年」	(日本文教出版)
副教材	地図帳	(帝国書院)
WEB教材	わたしたちの松阪市	

持ち物		
教科書	ノート	地図帳
筆箱 下敷き タブレット		

【学習の約束】

- 授業では、板書・気づいたこと等をノートに工夫して書きましょう。
- 積極的に発表して、考えを伝え合いましょう。
- ノートやプリントなどの提出期限を守りましょう。
- 学習の用意をわすれないようにしましょう。
- 次の学習の準備をしてから休みましょう。
- チャイムと同時に、授業を始められるようにしましょう。
- 呼ばれたら、大きな声ではっきりと返事をしましょう。
- 席をはなれる時は、いすを入れましょう。

がくしゅうないよう
【学習内容】

ぜんき 前期	こうき 後期
<p>1. わたしたちの^{けん}県</p> <p>2. ^{けんこう}健康な^{まも}くらしを^{しごと}守る仕事</p> <p>3. ^{しぜんさいがい}自然災害から^{ひとびと}人々を^{まも}守る^{かつどう}活動</p>	<p>4. ^ち地^{でんとう}いきの^{ぶんか}伝統や^{せんじん}文化と、^{せんじん}先人の^{はたらき}はたらき</p> <p>5. わたしたちの^す住んでいる^{けん}県</p>

ひょうか かんてん ばめん ほうほう
【評価の観点および場面・方法】

ひょうか かんてん 評価の観点		ひょうか ばめん ほうほう 評価の場面・方法
<p>技能の知識</p>	<p>^{しゃかいてきじしやう}社会的^{ちいき}事象や^{でんとう}地域の^{伝統}などについて、^{ひとびと}人々の^{せいかつ}生活との^{かんれん}関連を^ふ踏まえて^{りかい}理解し、^{さまざま}様々な^{しりやう}資料を^{とお}通して、^{ひつよう}必要な^{じやうほう}情報を^{しら}調べまどめている。</p>	<p>^{はつげん・はっぴやう}発言・発表 ^{じゆぎやう}授業の様子 ^{たんげん}単元テスト ワークシート ノート</p>
<p>思考・表現・判断</p>	<p>^{しゃかいてきじしやう}社会的^{とくしやく}事象の^{そうご}特色や^{かんれん}相互の^{いみ}関連、^{みずか}意味、^{しゃかい}自らの^{かか}社会への^{かた}関わり方を^{かんが}考え、^{ひょうげん}表現している。</p>	<p>^{はつげん・はっぴやう}発言・発表 ^{じゆぎやう}授業の様子 ^{たんげん}単元テスト ワークシート ノート</p>
<p>主体的に学習に取り組む態度</p>	<p>^{しゃかいてきじしやう}社会的^{しゅたいてき}事象について、^{がくしゅう}主体的に^{もんだい}学習の問題を^{かいけつ}解決しようとし、^{しゃかい}よりよい^{かんが}社会を^え考え^{がくしゅう}学習したことを^{みぢか}身近な^{しゃかい}社会生活に^い生かそうとしている。</p>	<p>^{はつげん・はっぴやう}発言・発表 ^{じゆぎやう}授業の様子 ノート ^{かえ}ふり返し</p>